

■ 第23回法整備支援連絡会を開催しました（令和4年6月25日）

法務総合研究所は、法制度整備支援に関わる関係者が一堂に会し、情報や意見交換をする場として、法整備支援連絡会を平成12年1月から年に1回、独立行政法人国際協力機構（JICA）との共催で開催しています。

第23回を迎えた今年の法整備支援連絡会は、令和4年6月25日（土）、会場の東京都昭島市にある法務省国際法務総合センター「国際会議場A」と参加者をオンラインで接続し、会場参加とオンライン参加を併用したハイブリッド開催で実施し、国内外から約140名近くの方々にご参加いただきました。

今年の法整備支援連絡会は、「法制度整備支援において法理論及び法学教育が果たす役割～実務家養成の在り方を中心に～」をテーマとし、第1部では、国内外の法制度整備支援の関係機関からの活動報告をしていただきました。また、第2部では、内田貴早稲田大学特命教授・東京大学名誉教授による「法整備支援と法学」と題する基調講演のほか、留学し日本で法学を学んだ経験者であるラオス人民民主共和国のマノデート・チュンタボン氏、カンボジア王国のリム・リーホン氏の両氏をパネリストとして、自国における法理論及び法学教育の発展について意見交換がなされました。さらに、続くパネルディスカッション第2弾では、慶応義塾大学大学院法務研究科の松尾弘教授、名古屋大学法政国際教育協力研究センターの村上正子センター長、JICA国際協力専門員の枝川充志弁護士（元ベトナム長期専門家）、千葉地方検察庁の福岡文恵検事（元カンボジア長期専門家）をパネリストとし、法制度整備支援において法理論及び法学教育が果たす役割について議論が行われました。会場の参加者の他、オンラインの参加者からもQ&A機能を用いてパネリストに多くの質問が寄せられ、限られた時間ではありましたが、関係者間の活発かつ忌憚のない意見交換がなされました。

本連絡会の詳細については、当部の機関誌ICD NEWSに掲載予定です。ホームページにも掲載されますので、是非ご覧ください。

レコーディング

ベトナムプロジェクト活動報告

2022年6月25日

JICA「法整備・執行の質及び効率性向上プロジェクト」
チーフアドバイザー
河野龍三



1



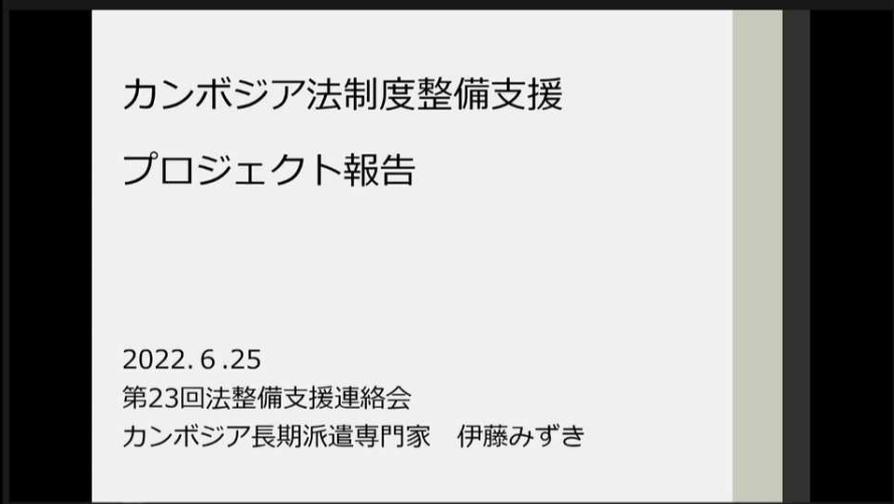
河野 龍三 (KONO Ryuzo)

【第1部 JICA長期派遣専門家（ベトナム）による活動報告の様子】

レコーディング

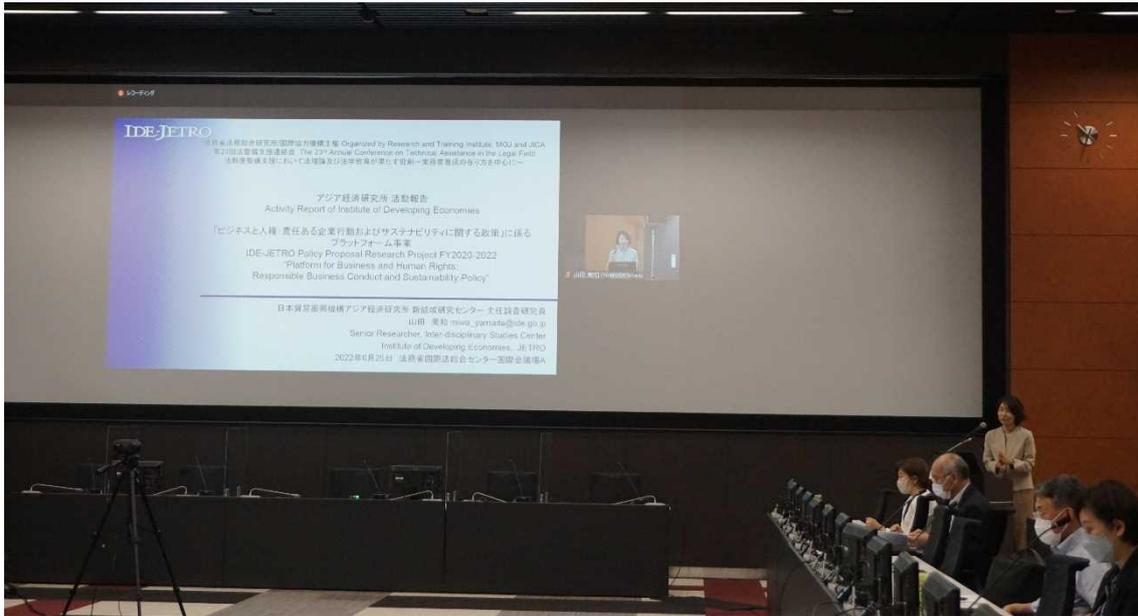
カンボジア法制度整備支援 プロジェクト報告

2022.6.25
第23回法整備支援連絡会
カンボジア長期派遣専門家 伊藤みずき

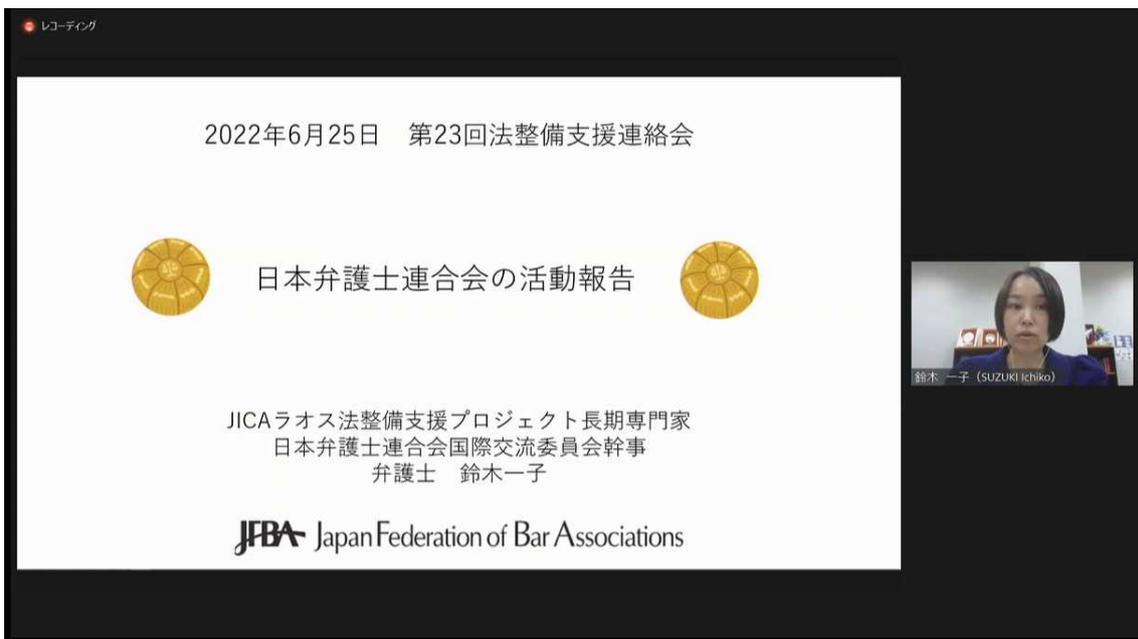


伊藤 みずき (ITO Mizuki)

【第1部 JICA長期派遣専門家（カンボジア）による活動報告の様子】



【第1部 日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター 主任調査研究員による活動報告の様子】



【第1部 JICA長期派遣専門家（ラオス）による活動報告の様子】



【第1部 官房国際課付検事による活動報告の様子】



【第1部 JICAガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ 法・司法チーム課長による活動報告の様子】



【第1部 ICD副部長による活動報告の様子】



【第2部 内田貴早稲田大学特命教授・東京大学名誉教授による基調講演の様子】



【第2部 日本での留学経験者によるセッションの様子】



【第2部 パネルディスカッションの様子】